

「人生を楽しむ」

<https://hakubajh.ed.jp/>

It's our story 「総合発表会」 ～積み重ね～



物語を支える学年合唱
美しく 迫力に満ち 伸びやかに響く。

全力疾走に向けて～校庭水抜き～



喜びや感動への架け橋～当日を迎えるまで～



前日準備～掲示、装飾～



全校パート練習





おもてなし～来校者を迎えるための清掃～

ウイング 21 で技師の方と打合せ



物語は結末だけではわからないものです。様々な過程があってこそ面白い。その過程を知れば知るほど味わいも深くなります。9月20日(金)、21日(土)に行われた総合発表会は、当日までの学びを紡いだり、思いに支えられたりして成り立っています。生徒の準備の姿や当日の姿から、よりよく表現することや、相手意識、おもてなしの心、仲間との協働の姿など、大きな成長がありました。

あたたかさと感動に包まれて～当日の発表より～



自由発表～白馬八方太鼓～



自由発表～チアダンス～



吹奏楽部～一心響音～



運動会～ミックスリレー～



演劇部～サヨナラは雨の日～



SDGs サークル発表

たくさんの皆様にご参観いただき、支えていただいたことに感謝申し上げます。

「PTA 作業」



9月7日(土)に施設厚生部主催で1学年保護者、生徒による「PTA作業」が実施されました。今回は、総合発表会前ということもあり、校庭の除草を中心に、花壇や校舎周辺の草刈りなど、様々なことに取り組んでいただきました。午前中、涼しさの残る1時間ほどでしたが、見違えるほど、環境が変化している様に、驚きと感謝の気持ちがあふれ出てきました。

「白馬国際クラシック」



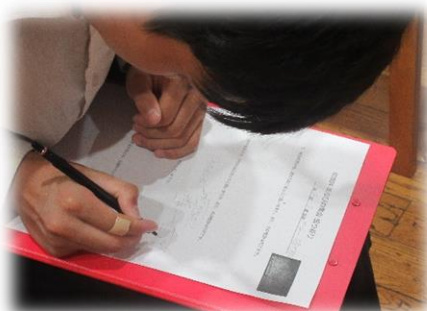
9月8日(日)、八方第2駐車場を発着点として、白馬国際クラシックが開催されました。中学生は12km、28kmを、それぞれの目標に応じて走りを楽しむ姿がありました。また、大会を支えるボランティアとしてエイドや受付、ゴールで仕事をしてくれました。また、走りを支える演奏を吹奏楽部が担当するなど、潜在的な白馬の息吹が継承されています。今年は選手、ボランティア延べ68名が大会を支えてくれました。ボランティアに参加をした地域の方からは「中学生は本当によくしてくれる。いてくれて本当にありがたい。また来年もたくさん参加をしてくれるとうれしい。」など、伝えていただきました。

「総合発表会の学びを紡ぐ」 「後期 学びを大きくするためには？」



9月20日(金)21日(土)の総合発表会を振り返り、学びが今後の人生とつながるために、9月24日(火)に学びの集会を実施しました。

生徒は総合発表会での学びや思いを振り返る中で、以前よりも真剣に自分と向き合う姿、鋭角的な問いが生まれる思考力の向上など、学びが深まっている様子が伺えました。後期、充実感、満足感を感じながら「愛にあふれ、人生を楽しむ」ことに結びつくことを願っています。



☆PTA より

PTA 広報部よりお知らせです。例年、PTA 会報「くろゆり」を年間 2 回、紙面発行しておりましたが、2 回目の内容が、学校だよりの記事と重複するため、2 回目に掲載していた内容を、学校だよりの紙面をお借りして、PTA 活動のお知らせや一部報告をさせていただきたいと思ます。

☆交通安全係より

日が短くなっています。自転車はライトの点灯、歩行者は自分の存在を知らせる服装や反射板を活用して、事故のない登下校となりますよう、引き続きご協力お願いいたします。

月の予定等はホームページや学年通信、絆ネットの配信でご確認いただけます。